

アメリカの五大オーケストラ「ビッグ5」の1つ

# クリーヴランド管弦楽団 金管五重奏

## 「アメリカーナ」

THE CLEVELAND ORCHESTRA BRASS QUINTET

軽妙にして重厚 圧巻のブラス・サウンド!



★マイケル・サクスマン (トランペット)  
MICHAEL SACHS, TRUMPET

★ナサニエル・シルバースクラグ (ホルン)  
NATHANIEL SILBERSCHLAG, HORN

★杉山康人 (チューバ)  
YASUHIRO SUGIYAMA, TUBA

★ブライマン・ヘンデル (エウフォニウム)  
BRIAN WENDEL, EUPHONIUM

★ジャック・サット (トランペット)  
JACK SUTTE, TRUMPET

### PROGRAM

ビゼー:「カルメン」組曲

Georges Bizet (arr. Leandro Cardoso/Fred Mills): Carmen Suite

ドビュッシー:シャルル・ドルレアンの3つの歌

Claude Debussy (arr. Bill Holcombe/Bill Holcombe Jr.): Trois Chansons de Charles d'Orleans

クレスポ:組曲「アメリカーナ」第1番

Enrique Creso: Suite Americana No.1

バーンスタイン:キャンディード序曲

Leonard Bernstein (arr. Aldo Mariatti): Overture to Candide

ケイメン:五重奏曲

Michael Kamen: Quintet

エヴァルド:金管五重奏曲 第3番

Victor Ewald: Quintet No.3 for Brass Quintet

©Roger Mastroianni

2026.

6/4 木

7:00PM開演 (6:30PM開場)

A ¥4,000 B ¥3,000 (税込/全席指定)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ / JR西宮駅より徒歩15分 (阪急バス7分)

一般発売

3/1

日

芸術文化センター  
チケットオフィス

0798-68-0255

(10:00AM - 5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

インターネット予約

<https://www.gcenter-hyogo.jp>

※窓口での販売(残席がある場合)は3/3(火)より

芸術文化センター会員  
先行予約受付開始

2/27 金

※未就学児童はご入場いただけません。  
※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる  
場合があります。あらかじめご了承ください。



兵庫県立  
芸術文化センター

関西から  
文化力

主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター  
特別協賛:医療法人 葵鐘会



# これぞアメリカ！圧倒的な金管サウンド

アメリカ五大オーケストラの一つ、クリーヴランド管弦楽団のブラス・セクションによる金管五重奏が、王道レパートリーを引っ提げ来日する。全員がクリーヴランド管弦楽団の奏者で、それぞれがソリストとして他オーケストラと共演、またはアメリカの主要オーケストラの首席奏者たちが集った「ナショナル・ブラス・アンサンブル」に参加するなど、超一流プレイヤーたちによるアンサンブルだ。

プログラムは彼らの圧巻のサウンドを体感できる曲目が並ぶ。ビゼーの人気オペラ「カルメン」の心躍る名旋律をお届けしたあとは、ドビュッシー唯一の無伴奏混声合唱曲を金管五重奏版で。金管楽器特有の、透明感ある美しいハーモニーを堪能したい。「アメリカーナ」は、南米ウルグアイ出身でトロンボーン奏者としても活躍するクレスポが作曲した組曲。ジャズの前身ラグタイム、ブラジルのポサ・ノヴァ、ペルーのワルツ、アルゼンチンのサンバ、そしてメキシコへ。さながらアメリカ大陸を旅行するような軽やかなリズムを楽しめる。後半はアメリカの作曲家バーンスタインとケイメン、そして最後を飾るのは、ロシアの作曲家エヴァルドの金管五重奏曲第3番。軽快なリズム、伸びやかなメロディと重厚な響きを味わいたい。

神戸女学院小ホールでの開催は、輝かしい金管サウンドと奏者の息遣いを間近に感じられるまたとない機会。エネルギーでパワフルな音に吹き飛ばされる…かも!?どうぞ、お楽しみに!



## ★マイケル・サクス(トランペット) MICHAEL SACHS, TRUMPET

ヒューストン交響楽団を経て、1988年からクリーヴランド管弦楽団の同団史上最長の首席トランペット奏者を務めている。国内で初演演奏を数多く担当するなど、アメリカを代表するトランペット奏者として活躍。全米メジャー・オーケストラ奏者が集う「ナショナル・ブラス・アンサンブル」に中心人物として参加している。音楽祭にも数多く出演し、ルツェルン音楽祭、ザルツブルク音楽祭のほか、ストリングス・ミュージック・フェスティバル(コロラド州)では音楽監督を務めている。録音と著書も多数リリース。クリーヴランド音楽院、ライス大学教授として務めたのち、現在はカーティス音楽院教授。 <https://michaelsachs.com/>



## ★ジャック・スツテ(トランペット) JACK SUTTE, TRUMPET

ベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団首席トランペット奏者を経て、1999年クリーヴランド管弦楽団の第2トランペット奏者として入団。これまでにミルウォーキー交響楽団、ハドンフィールド交響楽団などと共演。現代音楽にも積極的に取り組んでおり、作曲家・編曲家としても活躍している。ファクトリー・セカンズ・ブラス・トリオ創設メンバー。シルキー社のパフォーミング・アーティストとしても活動している。CDも多数リリース。ポールドウィン・ウォレス音楽院、クリーヴランド音楽院で後進の指導にあたっている。 <https://jacksutte.com/>



## ★ナサニエル・シルバースラグ(ホルン) NATHANIEL SILBERSCHLAG, HORN

史上最年少でワシントン国立歌劇場/ケネディ・センター歌劇場管弦楽団副首席ホルン奏者に就任。2019年クリーヴランド管弦楽団首席ホルン奏者に就任した。これまでにジュリアード管弦楽団、ルーマニア国立交響楽団と共演。リンカーン・センター室内楽協会のメンバーであり、ニューヨーク・フィルハーモニックやオルフェウス室内管弦楽団の客演首席奏者を務めるほか、ナショナル・ブラス・アンサンブルのメンバーとしてプロジェクトに参加している。クリーヴランド音楽院、イーストマン音楽学校で後進の指導にあたっている。



## ★ブライアン・ウェンデル(トロンボーン) BRIAN WENDEL, TROMBONE

バンクーバー交響楽団首席トロンボーン奏者を経て、2022年クリーヴランド管弦楽団首席トロンボーン奏者に就任した。フィラデルフィア管弦楽団、ニューヨーク・フィルハーモニックなどと共演している。これまでに数々のコンクールで優勝を飾っており、国際トロンボーン協会コンクールでは2度の優勝を飾った。2021年にはソロ・アルバムをリリースしている。インディアナ大学、ジュリアード音楽院、マンハッタン音楽院などで後進の指導にあたり、現在はクリーヴランド音楽院の教授を務めている。 <https://www.brianwendelmusic.com/>



## ★杉山康人(チューバ) YASUHIRO SUGIYAMA, TUBA

新日本フィルハーモニー交響楽団、ウィーン国立歌劇場管弦楽団を経て、2005年からクリーヴランド管弦楽団首席チューバ奏者。ナショナル・ブラス・アンサンブルのメンバーとして2014年ガブリエリ・プロジェクトに参加。これまでに京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団と共演のほか、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとしても活動。2021年には「ジャパン・ブラス・セミナー」を創設。インディアナ大学、サンフランシスコ音楽院などでマスタークラスを行うほか、クリーヴランド音楽院、相愛大学客員教授として後進の指導にあたっている。兵庫県加東市出身。



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター  
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら



### 便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも  
ホールまで15分  
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

### アクセス

